

### (3)-日本人の大人と漫画

「どうして日本では、子どもだけでなく大人たちも漫画  
を読んでいるのか。」と言う外国人の声を耳にすることがよく  
ある。確かに、電車の中で漫画雑誌に夢中になっている大人  
を見るのは、珍しいことではない。特に、20代、30代の大人  
たちが多いようだ。彼らは、なぜ、大人になっても漫画を  
読んでいるのか、そして、彼らが読んでいる漫画とはどんな  
ものなのか、考えてみたい。

まず、漫画は、駅で買って電車の中で立ったまま読める  
という便利さがある。簡単に手に入れられて簡単に読むこと  
ができるので、毎日仕事で忙しい人たちにとっては、最も  
手軽なリラックスの手段だと言えるだろう。

また、漫画は「絵」がある点で、字だけの本に比べて、内容  
がとてもわかりやすい。言葉だけによる表現よりも、絵が  
ある方が、具体的なイメージを持つことができるので、読者に  
とって、理解しやすくなるのである。最近では、この利点を  
生かして、会社や商品の案内書や説明書など、漫画で書かれ  
ているものが多くなった。

そして、読者をひきつけるために一番大切な、内容の面白さ

という点も、忘れることはできない。漫画をあまり読まない

人たちの中には、漫画は低俗だとか、内容が乏しいと思って

いる人もいるが、実際は必ずしもそうとは言えない。話の

内容に作者の思想が反映されている作品や、テーマや背景が

注意深く調査されていて、読者の知的好奇心を満たすことが

できる作品も少なくない。そして、読者はそのような作品を

読んで、すぐれた映画や小説に出会った時と同じように、感

動したり、共感を覚えたりするのである。

若い大人たちにとって、漫画は子どものころから身近な

存在だった。そして、彼らが大人になった今、このような漫画

の特徴は以前よりもずっと広く認識されているし、また支持

されるようにもなっている。漫画は、これからも多くの人

たちに読まれていくだろう。

文章出處： みんなの教材サイト－中級読解

網址：

<https://minnanokyozai.jp/kyozai/comprehension/middle/home/ja/render.do>